

九州歯科大学における成績評価について

九州歯科大学 学長

本学では、九州歯科大学憲章に掲げた「教育研究目標」のもと、「卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）」を定め、学生が学修目標の達成状況を把握・可視化することができる学修システムを構築しています。このように、学生に対して身に付けるべき資質・能力（コンピテンシー）を明確化することで、どのような学修成果を上げれば卒業または修了が認定され、学位が授与されるかということを具体的に捉えることができます。

通常の授業においては、学生が授業科目の履修を決める際の参考資料や準備学習を進めるために用いられる各授業科目の詳細な授業計画（シラバス）を開示し、そのなかで、授業科目、担当教員名、講義目的、毎回の授業内容、準備学習のための具体的な指示、教科書・参考文献、履修条件などともに、厳格な成績評価方法・基準を提示しています。このように、学生の成績評価については、客観性及び厳格性を確保するとともに、学生に対して成績評価の基準をあらかじめ明示することで開示性を高めています。

また、学生が身に付けることが期待される知識・技能・態度等、学修目標として示される項目と授業科目との間の対応関係を示したカリキュラムマップ及び授業科目相互の関係や学修の道筋等を表したカリキュラムツリーを提示しています。これらを用いることで、学生と教職員はカリキュラム全体の構造を俯瞰することができます。